

©松本零士/郡山市

ほしのつみ

—SPACE PARK NEWS—

43号
.....
2012
SUMMER



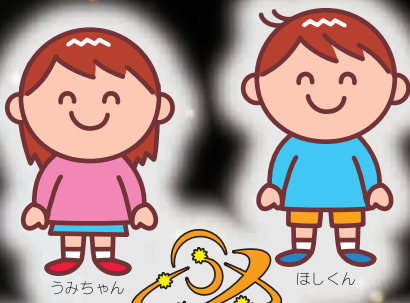
世紀の天文ショー 金環日食観望会! 郡山駅前約1,000人集う!!



郡山駅前の観望会には約1,000人が参加、7時40分過ぎに雲を通して細い太陽が現れると会場からは大きな歓声があがりました。(写真は8時前くらいの太陽)



金環日食速報 ★ P1



宇宙劇場の新機能・裏側紹介① ★ P2

さいえんす Recipe ~科学を楽しむ~
夏版『夢のお仕事、宇宙飛行士』 ★ P5 ★ P6

星空ガイドンス ~星空と宇宙を楽しむ~
夏版「天の川を探しに行こう!」 ★ P3 ★ P4

スペースパークイベントレポート ★ P7 ★ P8

星空ガイドカレンダー(7~9月) ★ P4

スペースパークブックアラカルト
~おすすめの本を楽しむ~ ★ P9

スペースパークインフォメーション ★ P10

金環日食速報

2012.5.21

5月21日（月）の早朝、日本全国で日食が見られるということで話題となりました。郡山市は金環日食が見られる金環帯の北限界線が通っており、どこまで金環日食が見られたかを探るため、「ふくしま日食観測隊」を結成し、日食の観察結果を科学館に報告していただくように呼びかけていました。また、日食当日は6時30分から9時まで郡山駅前で「金環日食観望会」を開催しました。ところが、21日は朝から曇天模様で太陽の姿が全く見当たらず！「晴れてくれー！」と祈りつつ、朝の5時から観望会の準備を進めていたところ、たくさんの方々が駅前に集まってきてくれました。



観望会の様子

太陽が現れるまで、日食のしくみや郡山駅前での予報、どの辺りに見えるか、クイズなどを交えながらお話をしていたっていました。また、今回は映画「天地明察」公開記念の金環日食キャンペーンに科学館も協力し、熊本、香川、京都、東京、郡山駅前の5か所で日食中継も行っていました。熊本や東京は曇っていましたが、京都や香川は雲の向こうに欠けた太陽の姿が見えていました。日食は西から始まりますので、各地で欠け方が異なります。比べて見ると本当に面白かったです。香川も京都も限界線近くで金環の状態は見ることはできませんでしたが、東京では奇跡的に雲が薄くなったようで、見事に「リングの太陽」が雲間越しに現れ、大きな歓声が上がりました！



各地からの中継に注目！

東京から金環日食の映像が流れてきて、期待が高まります。いよいよ郡山で金環日食となる時間が近づいてきました。アメリカ航空宇宙局（NASA）の予報では、7時37分33秒、国立天文台の予報では7時37分43秒が金環日食の始まりの時間。金環日食が続くのは1分程度しかありません！みんなの願いも届かず、金環の時間が過ぎてしまった7時40分過ぎ、雲の向こうからうっすらと太陽の姿が現れました！金環日食ではありませんでしたが、9割以上欠けた太陽の姿に、会場からはこれまでにないくらいの大歓声があがりました！駅前に集まった数百人の人々が一斉に空を見上げ、欠けた太陽の姿を眺めていました。（表紙の写真をご覧ください。）残念ながら、郡山駅前では金環日食は見ることはできませんでしたが、何とか部分日食は見ることはできました。みなさんはいかがでしたでしょうか？



郡山駅前撮影した部分日食の様子

日食当日から「ふくしま日食観測隊」の隊員から日食の観察報告が届けられています。市内はもとより、市外・県外からも届いています。ありがとうございます！

中通りは曇りの地域が多かったようですが、郡山市内でも雲間から金環日食を見たという報告も届いています。今後データをまとめて夏休み前くらいまで館内に展示する予定ですので、みなさんぜひご覧ください！

宇宙劇場の 新機能・裏側紹介 ①

4月28日、宇宙劇場がリニューアルしました。みなさん、までにご覧になられたでしょうか。新しくなった宇宙劇場では、美しい星空・映像だけでなく、「デジタルプラネタリウム」機能によって、宇宙のあらゆる姿を表現できるようになったことが大きな特徴です。

さまざまな機能を、プラネタリウムでのお話の中で、毎回使い分けてご覧いただいておりますが、いくつかご紹介していきます。まだ見ていない新機能も発見できるかも?! しません。

まずは地上から見上げた星空での裏側をご紹介します。

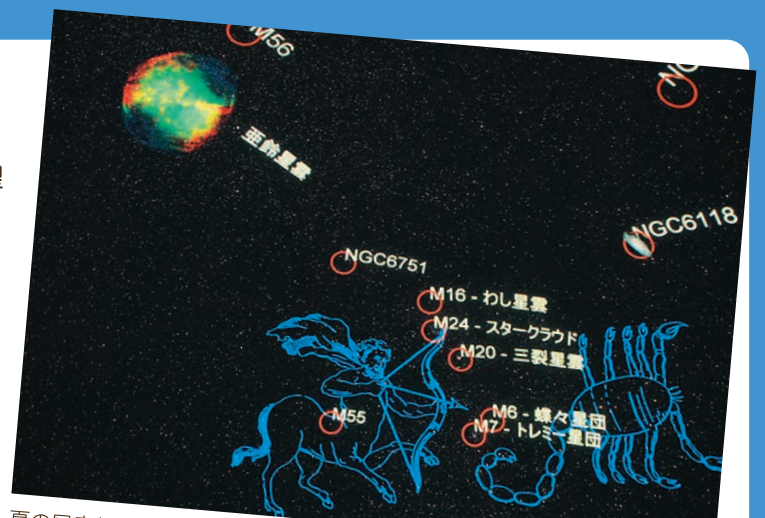
裏側 ①

隠れた天体 見つけた!

星空には星座を作る「恒星」のほか、双眼鏡や望遠鏡で姿の捉えられる星雲・星団・銀河といった天体が多く隠れています。特に夏のこの時季は天の川の周辺に、目でも確かめられる場所があります。

そんな天体たちの場所もたちどころに星空に出すことができます。それだけでなく、望遠鏡で見た天体の姿にズームアップ! その姿も詳しくご紹介できます。

さあ、どんな天体に出会えるでしょうか?



夏の星座たちの中の天体の一部。天体を選んで詳しく見ることもできます

裏側 ②

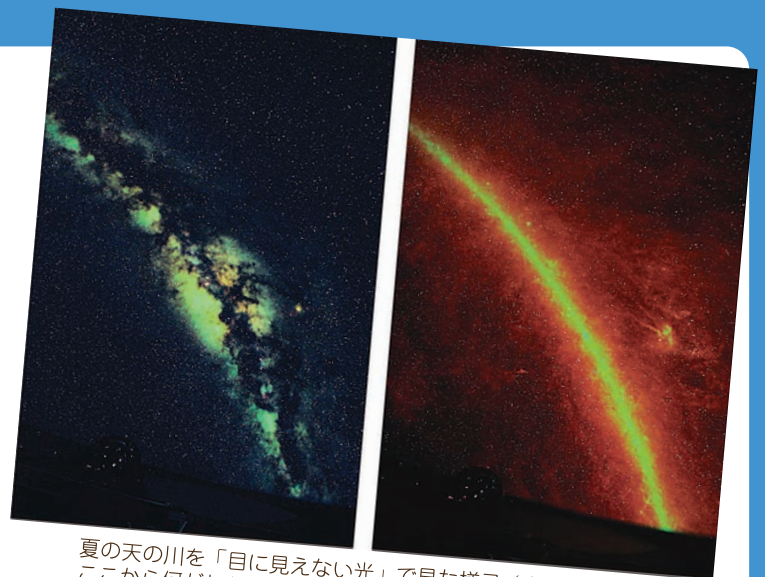
見えないものが見える?!

宇宙からは目に見えないさまざまな“光”「電磁波」がやってきています。天文学では、それらを調べることで、ブラックホールの場所や星が生まれる場所など、さまざまなことが分かります。

このような「目に見えない」宇宙の姿も、星空に映し出すことができるようになっていきます。

目に見えないものを目に見えるようにするには、波長や強さによって色を変えることで、様子をはっきりと知ることができます。こうして電磁波による宇宙の姿がわかるのです。

特に天の川のあたりはさまざまなガスなどがあります。どのような姿をしているか、目に見えない宇宙を見上げると、どんな世界でしょう。



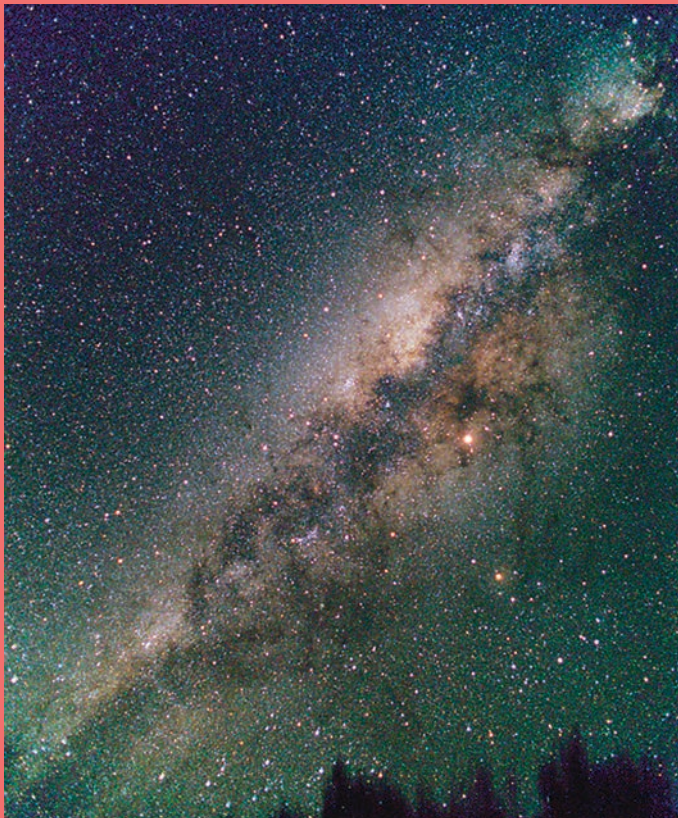
夏の天の川を「目に見えない光」で見た様子(右の写真)。ここから何がわかるのでしょうか?!

地上から見上げる星空の様子と重ね合わせ、他にもいろいろなことができます。次は地上から宇宙へ出かけるとき、どのような機能が隠れているかをご紹介します。

★ 星空ガイドンス 夏版 ★

～星空と宇宙を楽しむ～ 天の川を探しに行こう！

夏の夜はみんなでスターウォッチングに出かけましょう。夏休みなど長期休暇を利用して山や海など星がきれいに見えるところに行ってみるのも良いですね。この季節は天の川がきれいに見られます。街中ではなかなか見つけることができない天の川。みんなでいっしょに探しに行きましょう！



天の川の光芒 (写真撮影：福島英雄)

まずはしっかり準備

まずは星を見るときに準備をしましょう。夏の夜は「蚊」がやってきます。虫よけスプレーも良いですが、長袖長ズボンで肌を出さないようにしましょう。そして、できれば防水のウインドブレーカーなどを用意しましょう。虫よりも大敵なのが「夜露」です。夜中になってくると、芝生などは座ることができないくらい濡れてしまうこともあります。ずっと首を上にしてしていると疲れますので楽な姿勢で星を見たいものです。ですので、ビニールシートやマットを敷いて寝転がれるようにすることも大事です。リクライニングできる椅子でも良いですね。



ゆったりとスターウォッチング

月明かりは大敵

街から離れたところに行くと街灯りが無く、いつも真っ暗！・・・というわけにはいきません。夜空にぼっかりと浮かぶ月。月明かりもかなりまぶしいもので、満月のときなどは影ができるほどです。ですので、夜空に淡く見える天の川を探す場合は月明かりの無い夜を選びましょう。今年の夏休みでは、8月18日（土）が新月となりますので、その前後は月に邪魔されずに星空を楽しむことができそうです。

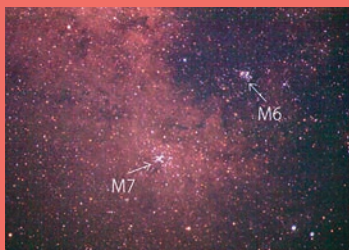


星がきれいに見える場所を探しましょう

また、天の川は写真のようにはっきりとは見えなく淡く輝いていますので、まずは15分ほど夜空を見上げて暗闇に目を慣らしましょう。最初は「雲かな？」と思うくらい淡く見えるかもしれませんが、それが次第にはっきりと光の帯のように夜空に細長くつながっていくようであれば天の川です。

双眼鏡で宇宙たんけん！

満天の星や天の川を仰ぎ見て「うわーっ！」となる瞬間は気持ちの良いものです。次に双眼鏡を使ってみましょう。小さな双眼鏡でもOKですので、お家にあれば出発前に準備しておきましょう。双眼鏡は天体望遠鏡に比べ、軽くて持ち運びも便利なおうえ、難しいセッティングなどありません。しっかり持って、ボケないようにピントをしっかり合わせるだけで大丈夫です（日中に少し練習をしておくとなお良いでしょう。ただし太陽を見ては絶対にいけません）。天の川のあたりを双眼鏡で見ると、星がたくさん散らばっているのがわかります。宝石箱をひっくり返したようにたくさんの星が輝く姿は神秘的です。



(写真撮影：津村光則)

散開星団 M6とM7



(写真撮影：津村光則)

夏の星雲たち

さらに、天の川に沿って星空を見ていると、星の固まりのようなもの（「星団」と言います）が見えたり、うっすら雲のようにモヤモヤした部分（「星雲」と言います）が見えたりします。その他にも赤や黄色など色がついている星を見つけたりして、まるで宇宙をたんけんしているようで面白いですよ。

ます（目玉焼きで言うと、白身の部分）。自分が大きな目玉焼きの白身にいると想像してみてください。そうしてぐるっと周りを見渡すと、白身が環のように一周しているのがわかります。これがまさに天の川なのです。さらに、黄身の部分は厚くなっていますよね。天の川にも明るく、厚い部分があります。この方向に銀河系の中心があるわけです。それが夏の星座の1つ「いて座」のあたりにあります。ですから、夏の天の川は明るく、厚いので1年を通して見やすいのです。



私たちは銀河系に住んでいます

©GOTO

天の川は私たちの銀河系

天の川は私たちの住む銀河系を内側から見た姿です。銀河系はおよそ2000億個の星の大集団で、目玉焼きのような形をしています。私たちは銀河系の端っこのあたりにい

今年はの夏休みは天の川を探して、広大な宇宙に思いを馳せるのはいかがでしょうか。きっと素敵な思い出になることでしょう（繰り返しますが、くれぐれも上着は忘れなく…）

★ ★ ★ 天文現象カレンダー（7月～9月） ★ ★ ★

7月

1日 水星が東方最大離角

水星が夕方、西の空で観察のチャンスです。双眼鏡などを使って探るのが良いでしょう。

7日 七夕

織姫と彦星が一年に一度出会う日です。笹飾りにお願いごとをしましょう。

28日 みずがめ座δ南流星群が極大

30日にはやぎ座α流星群も極大となり、流れ星を見つけるチャンスです。

8月

12日 ペルセウス座流星群が極大

夜半以降には月が昇ってくるので、日没後から観察するのがおすすめです。

14日 金星食 **オススメ!!**

細い月によって金星が隠される金星食が見られます。真夜中ではありませんが、珍しい天体ショーを楽しみましょう。

15日 金星が西方最大離角

明け方、東の空に金星が見ごろです。16日は水星も西方最大離角となり、さらに月と木星も東の空に集まっにぎやかな夜明け前となります。

9月

19日 夕空に月と火星と土星

夕方、西の空に細い月と火星と土星が並びます。高度が低いので、西の空がひらけた場所で観察しましょう。

22日 秋分

昼夜の長さがほぼ同じになります。秋分の日が9月23日以外の日になるのは33年ぶりのことです。

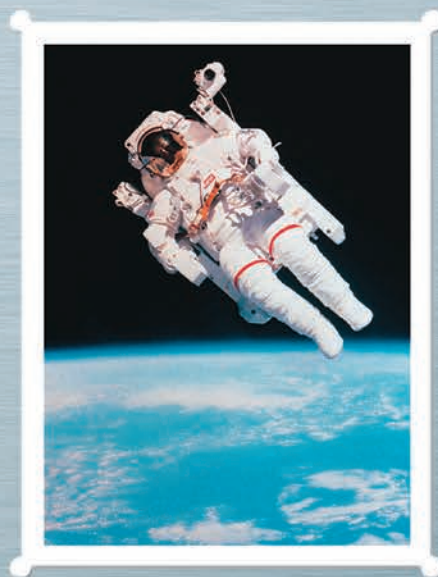
30日 中秋の名月

旧暦の8月15日にあたります。今年は満月にあたり（いつも中秋の名月が満月とは限りません）、本当にまんまるなお月さまが楽しめそうです。

■ 宇宙飛行士の仕事ってなんだろう？

近年、マンガや映画などでも注目を浴びている宇宙飛行士。日本人宇宙飛行士も毎年のように活躍し、今年7月には星出宇宙飛行士が国際宇宙ステーションに長期滞在する予定となっています。そんな宇宙飛行士へ憧れる人も多いと思いますが、実際の宇宙飛行士とはどんな仕事なのでしょう？

宇宙飛行士にはいろいろな仕事があります。国際宇宙ステーションの運用、メンテナンスに携わる技術者としての仕事、宇宙での実験や観測などを行う研究者としての仕事、宇宙船ソユーズ等の操縦を行うパイロットとしての仕事などです。場合によっては、宇宙服を着て国際宇宙ステーションの外に出る、船外活動と呼ばれる作業をすることもあります。一つ一つの仕事は一人でやるのではなく、他の宇宙飛行士や地上の技術者と協力して進めます。他にも、地上にいる私たちに、宇宙のすばらしさや不思議を伝えるための実験や発信など、たくさんの仕事が分刻みで進められています。



■ 毛利衛宇宙飛行士が宇宙へ行ってから20年！

今からちょうど20年前の1992年、毛利衛宇宙飛行士がスペースシャトルで宇宙へ旅立ちました。その打ち上げ日である9月12日は、宇宙の日という記念日になっています。日本人初の秋山豊寛宇宙飛行士に続いて、日本人として2人目、日本人科学者として初めて宇宙へ飛び立ち、合計43テーマの宇宙実験を行いました。

それから20年、毛利宇宙飛行士を含めて9名の日本人宇宙飛行士が宇宙へ飛び立ち、数々の実績を残してきました。現在は、新たに3名の宇宙飛行士が宇宙へ飛び立つための準備と訓練を行っています。



毛利衛宇宙飛行士©JAXA

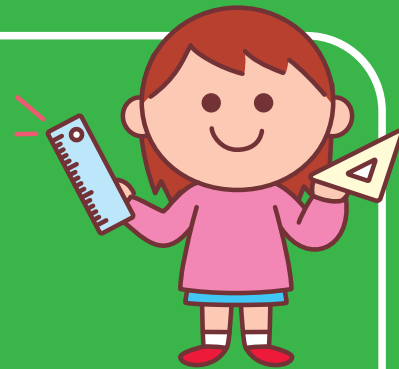
■ 宇宙飛行士をめざすには

宇宙飛行士になるには、いつもどのようなことを心がけていけば良いのでしょうか？ どのような人が宇宙飛行士に向いているのでしょうか？

現在、日本で宇宙飛行士になるには、宇宙開発等を行うJAXAの試験に合格する必要があります。そして、その試験を受けるには、「大学で算数や理科にあたる勉強や研究をした」「専門的な技術者の仕事を経験した」「英語が話せて、読み書きできる」「健康である」などの条件をクリアしなければなりません。しかし、宇宙飛行士のみなさんが一番大切だと言うのが、「みんなと仲よくできること」だそうです。国際宇宙ステーションでは、いろいろな国の人と一緒に生活します。そこで、誰とでも仲良く協力できることがとても大事になります。そうした「チームワーク」と合わせて、チームの一員として担当する作業をきちんとやりとげる責任感も必要となります。このように宇宙飛行士になるには、勉強で知識や専門技術を身につける以外にも、人と協力する心や健康な体も必要になります。JAXAのホームページでも宇宙飛行士のいろいろな情報を調べられますので、興味のある人はぜひ調べてみてください。

さて、今回はそんな宇宙飛行士を選ぶ試験の一つを実際に体験してみましょう。

宇宙飛行士の試験で ジグソーパズル！？



ジグソーパズルは、ばらばらになったピースを正しく組み込んでいくと、徐々に美しい絵や写真ができてくるゲームです。でも、ジグソーパズルに色や模様がなく、まっ白だったらどうでしょう？絵や写真のつながりをヒントにできず、とても難しくなります。また、絵や写真が完成する達成感が乏しいため、とてもやりづらくなります。

宇宙飛行士の採用試験では、そんなまっ白の144ピースのジグソーパズルが出題されたことがあります。制限時間3時間でしたが、完成した人は一人もいなかったそうです。今回は、みなさんもそのまっ白なジグソーパズルに挑戦してみましょう。下のパズルの絵を、ケント紙などの少し厚い紙にコピーして、切りぬいて使いましょう。下のパズルは、切り抜きやすいようにつなぐ部分もまっすぐになっており、また、ピースの数も16枚と実際の宇宙飛行士試験よりはかんたんなものとなっていますが、どのくらいの時間で完成できるか、友達と競争してみましょう。

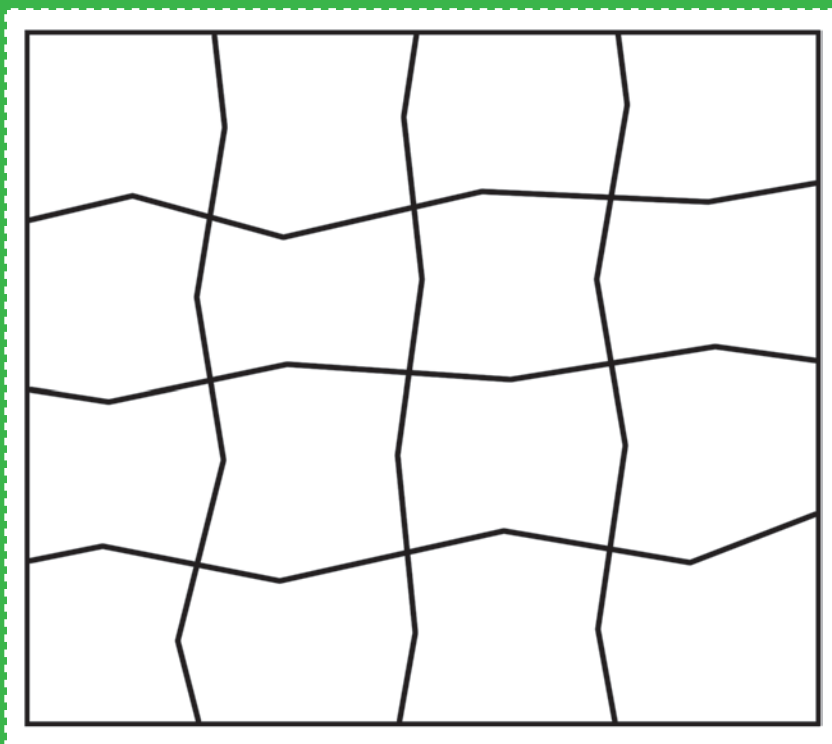
用意するもの

- はさみ 1本
- ケント紙などの少し厚い紙（コピー機に入る厚さ） 1枚



注意事項

- ※切った線が曲がっても、切り直さないようにしましょう。（パズルが合わなくなります）。
- ※切り取ったら、裏返して使いましょう。（裏返さないと、切り取り線の残りがヒントになってしまいます）。



スペースパーク イベントレポート

平成24年2月4日(日)

● 展望ロビー入館者300万人達成記念セレモニー

郡山市ふれあい科学館の展望ロビーの入館者数が、300万人を突破したのを記念して、展望ロビーで300万人達成記念セレモニーを開催いたしました。

記念すべき300万人目の入館者は、三春町からお越しの舟田 光輝くん(9歳)・ころろさん(7歳)のご兄妹です。

原正夫郡山市長のあいさつの後に、記念のくす玉割を行い、くす玉が割れると、会場からは盛大な拍手が上がりました。

市長より、300万人目の認定証の贈呈が行われ、お兄さんの光輝くんが、少し緊張した様子で認定証を受け取っていました。続いて、郡山市文化・学び振興公社の金澤昭治専務理事より、妹のころろさんに記念品の贈呈が行われ、最後に、全員で記念撮影を行いました。

舟田 光輝くん・ころろさん、本当におめでとうございます。

今後とも、より一層市民や県民の皆様方に愛される施設となるよう努めてまいります。これからも、郡山市ふれあい科学館をよろしくお願ひ申し上げます。

平成24年2月18日(土)・19日(日)

● 新潟大学工学部連携事業「放射線の正体を探る！」

科学館では、新潟大学工学部と連携して、目に見えない放射線について理解を深めるため、さまざまな実験を行いました。

放射線源の前に物を置き、実際に放射線が遮蔽されるのを確かめる放射線の性質を調べる実験や、装置を使ってα線、β線、γ線が実際にどれくらい飛ぶのか、グラフを書きながら確かめる実験などが行われ、その他にも、霧箱を使い放射線の軌跡を観察したり、身近にある食品や製品からでる放射線の測定なども行われました。来館した方々は、一連の実験や観察に熱心に参加していました。

新潟大学工学部のみなさんありがとうございました。

平成24年3月4日(日)

● 平成23年度クラブ合同修了式

科学館では、館主催のクラブ合同修了式を行いました。毎年、宇宙劇場で開催していましたが、映像システム更新中のため、今年はビッグアイ7階の市民プラザ大会議室を会場に行いました。

遠藤館長のあいさつの後、各クラブの代表者へ修了証書を授与しました。続いて、1年間のクラブ活動を、映し出された写真を見ながら振り返り、その後、科学クラブの菅野 晃未さんが「クラブ活動をふり返って」と題し、活動にまつわる思い出を発表し、「様々な実験を通して、科学の面白さに興味を持つようになりました!」と、作文を読み上げてくれました。

最後に、5月21日(月)に観測できる日食と、6月6日(水)に観測できる金星の日面通過について、科学館スタッフから安全な観測方法の説明を受けた後、科学館オリジナルの日食グラス工作も行いました。クラブ員のみなさん、修了おめでとうございます。



認定証贈呈!



全員で記念撮影!



放射線の性質を調べよう



霧箱を使ってα線を見てみよう!



修了おめでとう!



日食グラスをつくらう

平成24年3月18日(日)

● 科学ゼミナール

「けんじ(宮沢賢治)せんせいの科学教室」

科学館では、磐梯山噴火記念館・郡山市希望ヶ丘図書館との連携により、童話作家で詩人の宮沢賢治と科学のつながりを紹介する講座「けんじ(宮沢賢治)せんせいの科学教室」を開催いたしました。

始めに当館の職員が講師を務め、図書館の仲田さんによる「やまなし」の朗読に合わせた幻燈機の投映と簡易幻燈機の工作を行いました。そして「銀河鉄道の夜」に登場する炎色反応の光の再現を、朗読と合わせて行いました。

次に、磐梯山噴火記念館の佐藤さんから、宮沢賢治作品「グスコブドリの伝記」「気のいい火山弾」にちなんだ、マグマのねばりけを見る実験やカルデラをつくる実験の他、火山のお話がありました。

最後は、郡山市希望ヶ丘図書館の仲田さんから、賢治の生涯の簡単な紹介と、さらに知りたい人向けに宮沢賢治に関する書籍が紹介されました。

盛り沢山の内容の講座に参加された方々も満足されたようでした。佐藤さん。仲田さん。素敵な講座をありがとうございました。

火山の仕組みをしよう



賢治のお話しを紹介!



ゴキブリロボットを叩け



六足歩行ロボット60!



相撲ロボット対決!



大にぎわいの会場



賢治も愛した幻燈機をつくろう



炎色反応の実演!



平成24年3月24日(土)～4月5日(木)

● ロボットで遊ボット!

科学館では、福島県立郡山北工業高等学校・福島県立清陵情報高等学校と連携して「ロボットで遊ボット!～ロボット展示・操作体験～」を開催いたしました。

会場には、ロボットの大会やコンテストで活躍している両校の生徒が製作した、たくさんのロボットなどが大集合して、来館者を楽しませてくれました。

高校生の皆さんにもボランティアで参加いただいて、展示ロボットの操作方法を教してもらったり、両校の研究活動などについて紹介していただきました。

また、会期中の3月24日(土)・25日(日)には、センサーを搭載したゴキブリ型ロボットや六足歩行ロボットを作成する「ロボットワークショップ」、3月31日(土)・4月1日(日)には、相撲ロボットや発電式で駆動するロボットを使用した「ロボット競技大会」が行われ、参加者の皆さまにも、大いに楽しんでいただきました。

今後も郡山市ふれあい科学館では、郡山北工業高校や清陵情報高校と連携して、楽しいイベントを開催していく予定です。ご協力いただいた両校の先生方、そして連日ボランティアで参加してくれた高校生の皆さん、本当にありがとうございました。

スペースパーク ブックアラカルト

～おすすめの本を楽しむ～

七夕星まつり 藤井 旭^{あきら}／著

チロの星空カレンダー・7 夏・7月の星

夏☆といえば、七夕ですね♪夏の天の川はとてもきれいに見えます。そんな天の川の両岸にはベガ（織姫星）とアルタイル（彦星）が輝いています☆☆

今年の7月7日は土曜日なので、家族で星空を見上げてみるのも良いかもしれません。ただ、7月7日はまだ梅雨の時期……。晴れないと織姫と彦星が逢えない……。と思いますよね？

……。でも大丈夫!!七夕は、1年に3回もあるんですよ!まずは7月7日。この日はみなさんご存じですよ。次が月遅れの8月7日。そして最後が、旧暦の7月7日。今年は8月24日にあたります。この3日のうち、1日でも晴れば織姫と彦星は逢えているというわけです。

よく知られているこの織姫・彦星のお話以外にも、このベガとアルタイルについてのお話がたくさんあります。そんなお話が載っているのがこちらの本。今年は他のお話も知って、七夕の日、星空を見上げてみてください☆☆

書誌情報

『七夕星まつり(チロの星空カレンダー・7 夏・7月の星)』
藤井 旭／著 ポプラ社／出版社 1993年／出版年
ISBN：4-591-04387-8



親子でトライ! わが家でできる化学実験

池本 勲^{いさお}
齊藤幸一／編著

実験に興味があっても、実際に材料や器具を揃えていざ実験!!というのは、子供たちにとってなかなか難しいのが現状です。せっかく、実験をしてみようと思う気持ちや、楽しい学問であるということも理解していても、実際に自分の手で実験してみないことには、なかなか関心が持てず、子供たちを化学離れさせてしまう要因となってしまいます。そこで、今回は、家庭で楽しくできる実験がたくさんあった本をご紹介します。

実験は楽しい!!だけど、どうしてこの結果になったのか?・・・大人でも悩んでしまうそんな子供たちの疑問も、かわいいイラストと一緒にわかりやすく解説してくれるので、親子で実験が好きになれる一冊です。

そして、本の中で実験しているのは、なんと……こびと!?そんな、遊び心たっぷりで、子供はもちろん、大人の心もぐっつ^{つか}と掴んでしまうイラストと一緒に、ぜひ親子で実験してみたいかがでしょうか?

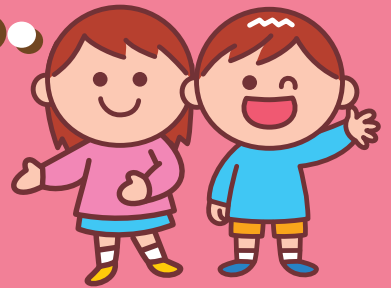
書誌情報

『親子でトライ!わが家でできる化学実験』
池本 勲・齊藤幸一／編者 丸善株式会社／出版社 2004年／出版年
ISBN:4-621-07443-1



スペースパーク インフォメーション

暑いときは
涼しい
宇宙劇場で
ゆったり気分



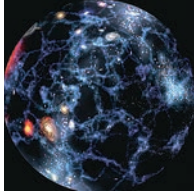
宇宙劇場

★プラネタリウム一般番組

美しいプラネタリウムの星空と、デジタルプラネタリウム機能を持つ全天ビデオシステムによる大迫力の映像で、さまざまな宇宙の旅へとみなさんをご案内する、プラネタリウムのスタンダードプログラムです。

●郡山から宇宙の果てへ 一仕大なる宇宙の旅(7月~8月)

私たちは、宇宙の中でどのような場所にいるのでしょうか？そして地球を離れていくと、どのような世界が広がっているのか、現在私たちが知る限りの壮大なる宇宙の旅へとご案内いたします。



●宇宙誕生ービッグバンー(9月)

★キッズアワー

●たなばたの星のおはなし (7月~8月)

7月7日の星まつり・七夕にあわせ、七夕の星のお話と七夕まつりをプラネタリウムでしましょう。なお旧暦での七夕は、今年は8月24日です。夏の星めぐりとともに、2回七夕を楽しみましょう！



●月をみてみよう ーお月見のおはなしー(9月)



★星と音楽のひととき

●スターライトクラシックvol.1 ー世界星空旅行ー(7月~8月)

リニューアル第一弾の星と音楽のひとときは、プラネタリウムの満天の星とクラシックの名曲を聴きながら素敵なひとときをすごすスターライトクラシックの第一弾！今回は世界各地の星空を巡る旅行に出かけます。クラシックの調べにのせて素敵な星空旅行に出かけませんか？



展示ゾーン

★サイエンスショー

- 虹色大実験ーカラフルレインボーー(7月~8月)…虹色に変化する不思議な色水？虹色に燃える炎？カラフルな虹色実験に挑戦します。
- 夏休み期間「びっくり超低温の世界」(夏休み)…液体窒素の温度は-196℃！この冷たい世界では水や空気はどうなるのでしょうか？ふだん見ることのできない珍しい現象と実験をお楽しみください。
- 風船で大実験(9月)…キャー割れる！伸ばして、縮めて、ふくらませて、ゴム風船のおもしろい実験を見てみよう。

★デジタルスタジオ

- ストラップ作り(7月)…顔写真やイラストが入ったストラップを作ります。バックなどにつけて持ち歩いてね！
※夏休み期間中(7/21~8/26)は、休止となります。
- ペン立て作り(9月)…科学館オリジナルのペン立てを作ろう！机に置いて、ペンやハサミなどを入れて使ってね。

★サイエンススタジオ

- 小さな世界をのぞいてみよう！(7月~8月)…私たちの目だけでは見えない小さな世界を顕微鏡で観察してみよう。
※サイエンスフェスティバル中(7/21~22、8/11~16)は、休止となります。
- 音の秘密をさぐろう！(9月)…音はどうして聞こえるの？実験で探ってみよう！

★サイエンス広場

- 音で遊ぼう！(7月)…どうして音がするのか？作って確かめてみよう！
※夏休み期間中(7/21~8/26)は、休止となります。
- 鏡で遊ぼう！(9月)…どんなふうに見えるかな？作ってみよう！



- 春夏秋冬。季節は巡ります。ああ平穏な日常のなんとありがたきことか……。 (T)
- 今年の夏も、去年と同じように星空がキレイに見えるといいですね☆ (i)
- 話題の東京スカイツリー、計算上はなんと福島県からも見るとか。さすが世界一のタワーですね。(梅)
- 今年の夏も大好きなスイカをお腹を壊すくらいたくさん食べたいです！！(笑) (丹)
- 夏は天の川が素敵ですが、蛍が飛び交うのも素敵。どなたか良い場所知りませんか？(有)

■事業課 ほしのうみ編集部

スペースパークインフォメーション案内&募集

特別行事のご案内

わくわくスペースパークの夏!

●期間：7/21~8/26 10:00~17:00

夏休みは、科学館で科学の実験や工作、そしてプラネタリウムで迫力満点の番組を楽しみましょう!

夏休みドーム映像番組「月の魔法とサンゴの海」

●7月21日(土)~8月26日(日) 10:30、13:00、15:40

※7月14日(土)~16日(日)は先行上映!

わたしたちの住むこの地球の広大な海には、想像もつかないような秘密が隠されています。その中のひとつが、人間に見つけられないよう魔法にかけられたサンゴ礁カルオカヒナ。そこに棲む色鮮やか住人たちはこの楽園で、静かに、平和に暮らしていました。一火山が爆発し、魔法が解けるまでは…。危機にさらされたカルオカヒナとそこに棲む仲間たちの行く末は、ノギリエイのジェイクと、ちょっと臆病な相棒、ショータにかかっています。

サンゴ礁にかけられた魔法を再び復活させるには、「月」が鍵を握っているのです。でも、一体どうすれば!? いまジェイクたちの冒険が始まります。



©copyall rights reserved www.reef-distribution.com

期間中は「スタンプラリー」も開催!
海の生物たちにもふれてみよう!

※8月21日(日) 17:00の回はイベントのため休止

《展示ゾーン・工作コーナー》

数日ごとにメニューが変わる科学の工作を楽しみましょう!

●期間：7/23~8/10、8/17~8/26

《サイエンスフェスティバル》

科学の実験・工作をお祭りの屋台感覚で楽しみましょう!

- パート1：7/21(土)~22(日) 10:00~17:00 ●パート2：8/11(土)~16(日) 10:00~17:00
- 科学実験・工作コーナー 10:00~17:00 ●わくわく実験教室 11:30~12:00
- 自由研究ミニ教室 14:30~15:00

《理科大好き! 自由研究講座》

●7/28(日) (低学年向け：10:30~12:00 中・高学年向け：14:00~15:30)申込要

募集

第12回コンピュータグラフィックス展 作品募集

今回のテーマは「宇宙人にあえたら?」です。動画部門を新設し、新たなCGアート作品を募集します。想像力あふれる作品をお待ちしております。応募締切：9月30日(日)必着

※詳しくはホームページをご覧ください。

第11回【大賞】名誉館長賞「きつとある! 宇宙にうかぶビッグ遊園地」橋本 可絵さん



ご利用案内

宇宙劇場番組開始時刻 (各回とも約45分番組)

	平日	土・日・祝	7/14~16 夏休み期間(7/21~8/26)
第1回目	10:15(学習)※	11:00(キッズアフ)	10:30(ドーム映像番組)
第2回目	11:30(学習)※	12:30(一般)	11:40(キッズ)
第3回目	14:00(一般)	14:00(キッズアフ)	13:00(ドーム映像番組)
第4回目	15:30(星と音楽のひととき)	15:30(一般)	14:20(一般)
第5回目	—	17:00(星と音楽のひととき)	15:40(ドーム映像番組)
第6回目	19:00(星と音楽のひととき) 祝日を除く金曜日のみ	—	17:00(一般)
第7回目	—	—	19:00(星と音楽のひととき)金のみ 18:30(イベントツアー)不定期

※学校向け学習番組(団体利用のないときは、一般番組を放映します。)

利用料金

	宇宙劇場	展示ゾーン	ワンオペバスボート
一般	400円	400円	4,000円
高校生・大学生等	300円	300円	3,000円
小中学生	200円	200円	2,000円
幼児・65歳以上	100円※	無料	—

幼児が服を使用しない場合は無料となります。

お申し込み日から一年間有効

開館時間

宇宙劇場

平日/10:00~16:15(入場は15:30まで)

金曜日/10:00~19:45(入場は19:00まで)

土・日・祝日/10:00~17:45(入場は17:00まで)

展示ゾーン

10:00~17:45(入館は17:00まで)

休館日

(展示ゾーン・宇宙劇場)

毎週月曜日(その日が祝日の場合は、その翌日)

夏休み期間は毎日開館

展望ロビー

10:00~20:00(無料)

団体割引20名様以上 20%OFF

●展示ゾーンのイベント開始時刻...くわしくは、お問い合わせ下さい。

平日	10:30 ショー	11:30 スタジオ	13:00 ショー	14:30 スタジオ
土・日・祝	10:30 ショー	11:30 スタジオ	12:30 ロボット ショー	13:00 ショー
夏休み期間	10:30 ショー	11:30 スタジオ	12:30 ロボット ショー	13:00 ショー

※ショー/サイエンスショー スタジオ/サイエンススタジオ ロボット/ロボットショー デジスタ/デジタルスタジオ 広場/サイエンス広場 ツアー/スペースツアー
●夏休み期間(7/21~8/26)はデジスタ、広場、サイエンスフェスティバル開催中はスタジオ、ツアーは、中止となります。

郡山市の位置



交通機関



ACCESS MAP



スペースパーク | 検索

ホームページ検索もカンタン!

紙ヘリサイクル可



この印刷物は、FSC®認証紙を使用しています。



郡山市ふれあい科学館 スペースパーク

〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ20~24F

TEL.024-936-0201 FAX.024-936-0089

メールアドレス info@space-park.jp ホームページ http://www.space-park.jp

